

経営比較分析表（令和5年度決算）

兵庫県三田市 三田市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	民間企業出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	19	対象	ド透訓ガ	救臨地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
107,208	22,928	非該当	非該当	7：1

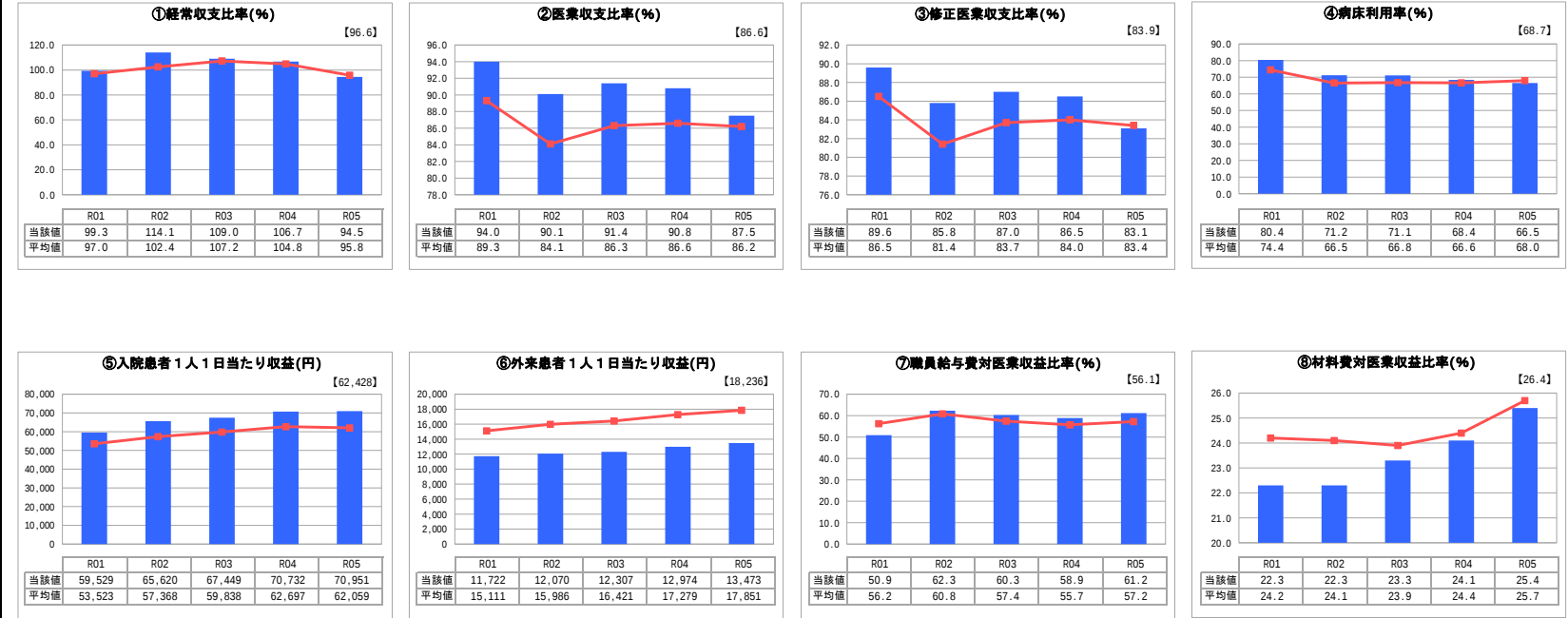
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

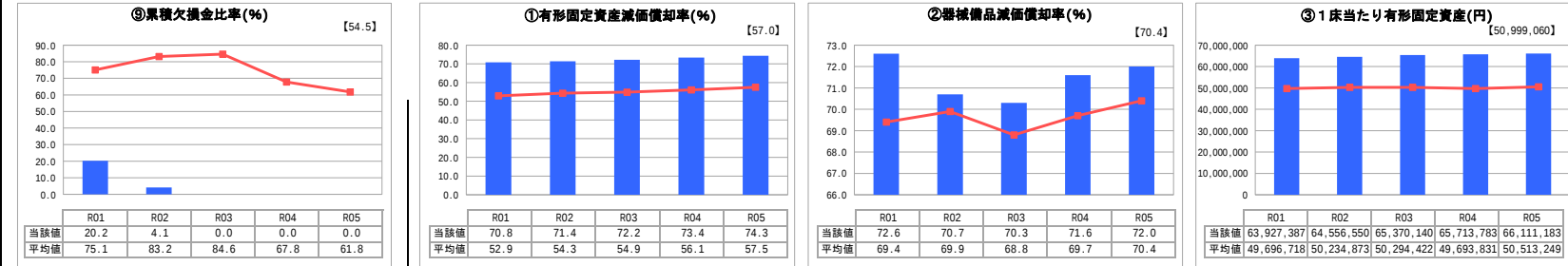
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
300	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	300
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
273	-	273

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

Ⅰ 地域において担っている役割

当院は、高度な専門医療と救急医療を中心とした急性期病院として地域の中核病院の役割を担い、住民に安心・安全な医療提供体制を確保し、地域医療に貢献していくことを目指しています。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症患者の入院受け入れを継続して行った一方、病床確保に係る補助金の大幅な減少や、物価高騰による費用の増加により、医業収支・経常収支とも昨年度を下回る結果となりました。

しかし、救急患者数は昨年度より増加し、さらに、救急搬送件数は過去最高件数を更新したこと等により、入院外来とも一人当たりの収益は増加しました。

2. 老朽化の状況について

当院は、現有施設が既に築29年を経過し、老朽化・狭隘化など多くの問題点や課題を抱えています。新病院への再編統合に向く、現病院への投資は必要最低限にとどめている状況です。

全体総括

令和6年3月に策定した経営強化プランに基づき、更なる経営改善を図るとともに、将来にわたり持続的な急性期医療提供体制を確保するために、再編統合等についての準備をすすめています。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。